



にこにこさんが初めてお部屋に遊びに来た日。少し緊張気味な様子で先生にくっついていたいよりくん。「一人でできる?」「一緒にやる?」と聞いてからお手伝いをしていてくれました。「形に合わせてやるんだよ、これ簡単だよ、やってみる?」等、いよりくんは1つひとつ確認しながら、簡単な所を伝えてあげ、難しい所をやってくれていたゆいとくん。『手伝う=全部やってあげる』ではなく、いよりくんは気持ちに寄り添いながら手助けする中で、いつの間にか、先生の元から離れ、安心してパズルを楽しんでいました。

この時期から、本当に仲が良くなったわいわいさん・らんらんさんの女の子たち。らんらんさんがわいわいさんをおんぶして運ぶという遊びをしている時、順番をめぐってや誰におんぶしてもらいたいかで、押し合いになってしまいました。すると、ふみちゃんが間に入って喧嘩をとめ、まずは「大丈夫、大丈夫」と2人の頭を撫でて落ち着かせてあげていました。すると、あやかちゃんが「おんぶしよっか〜?」と声をかけ、ふみちゃんにあやかちゃんに分かれておんぶすることに。りょうちゃんも解決に向けて色々な提案を..! ナイスチームプレー!!



にこにこさんとの活動が増え、年下の子を気遣うことが更に増えた4期目。頼られたり、感謝される経験を重ねる中で、自分に自信がついてきたように思います。にこにこさんだけでなく、相手の気持ちを気にかけて、寄り添う姿が増えてきました。中々自分の思いを伝えられなかった子も、『きちんと耳を傾けてくれるんだ』『伝えた方が相手と良い関係を築けるのかも』という経験を重ねる中で、相手に気持ちを伝える大切さを知り、自分の思いを表現できるようになってきました。誰かが困っていると、みんなで色々な案を出し合い、みんなで助け合う、そんな姿がたくさん見られるようになりました。

